



令和8年度（2026年度） 函館市立青柳中学校 学校経営グランドデザイン

2030年の未来を見据えて
～生徒が自らの可能性を発揮し、よりよい社会の創り手となるために～

校訓

自立 互惠 貢献

学校教育目標

自らの学びを活かし 互いに助け合い 未来を創造する生徒



目指す学校像

- すべての生徒にとって居場所のある学校
- すべての生徒の可能性を伸ばす学校
- 生徒・保護者・地域・教職員がつながる学校



目指す生徒像

- 自ら進んで学ぶ生徒
(当事者意識をもって考え抜く力)
- 豊かな人間性溢れる生徒
(多様な人々と目標に向け協力する力)
- 自律的に行動できる生徒
(粘り強く取り組む力)



目指す教師像

- 生徒一人ひとりのよさに目を向ける教師
- 社会の変化に応じて常に学び続ける教師
- 生徒、保護者、地域から信頼される教師

中1 充実期 「学び方の確立」

中2・中3 発展期 「学びの自立」

学校経営の基本方針

方針1 生徒を主語にした教育活動の推進

教育活動全体を通じて、生徒を受容し、生徒の心に寄り添い、特性・能力・適正に応じ、主体的に生徒が育つ学校づくりに努める。

方針2 教職員が協働して生徒の学びの充実を図る教育活動の推進

教職員それぞれの個性・特性を生かし、検証改善サイクルを充実させ、互いに認め合い、協力し、成長しながら変容する生徒に対応する協働体制をつくりあげ、充実した教育活動に努める。

方針3 保護者や地域から信頼される教育活動の推進

学校・家庭・地域の連携を密にし、それぞれの役割と責任、教育力を生かした教育活動に努める。

青柳中学校の「学びの土壌」(青柳ネットブロック)

青柳ネットブロック 【目指す子ども像】

自ら進んで学び 豊かな人間性溢れる たくましい子ども

各種活動の重点項目



青柳ネットブロック

地域との連携・協働により、小中一貫教育の充実にも努めます。



働き方改革

業務改善を一層進め、教育効果を高める取組を推進します。



特別支援教育

特別支援委員会を中核として、支援体制の充実にも努めます。



道徳教育

道徳教育を充実させ、いじめの未然防止等に取り組めます。



不登校支援

すべての生徒の心理的安全性のある環境を確保します。



授業改善

ICTの活用等、生徒の学びの充実に努めます。